



かない ひさお
金井久男
(日本共産党安中市議団)

新庁舎建設・交通弱者対策について

現庁舎敷地での建設について

問 今からでも現庁舎敷地での建設を選択肢に入れて準備に入るべきかどうか。

答 当然、現庁舎敷地での建替えも選択肢の一つになります。

問 準備組織の工程表によれば、平成31年度から事業が計画されているが、具体的な行動に移るのか。

答 準備組織の役割は、調査、研究をするために設置されたものです。平成31年度以降も引き続き検討していきます。

問 準備組織の報告は工程表も参考であって、今後市民の声を聴いていくということか。

答 今後も、しっかりと市民の声を聴きながら検討していきます。

路線空白地区への運行について

問 市役所―松井田支所線を、嶺から、小日向を経由して、国衙か、新井のトンネル経由といったものに変更してはどうか。

答 市役所―支所線は、時刻により嶺から九十九、細野地区を経由して支所に行くルートを変更できますが、費用対効果の検証などが必要となります。

デマンド交通対策について

問 免許証がなくとも暮らしている必要ではないか。

答 運転免許証自主返納者は増加していますが、市内全域において公共交通体系について総合的に検討していきます。



松井田支所のバス停



え 桜井ひろ江
さくらい ひろ江
(日本共産党安中市議団)

子育て支援拠点等整備事業・人口減少対策・住宅リフォーム助成について

子育て支援拠点の運営の協議過程について

問 拠点事業の運営についてどのような検討を行ってきたか。

答 「地域子育て支援事業」の必須事業と、多世代が交流できる企画、イベントなどの任意事業に分けて検討しています。今後、ワークショップの委員などで構成する検討委員会を設置し、運営方法などについて検討していく予定です。

地域子育て支援センターとの関係について

問 市内8カ所ある既存の地域子育て支援センターも重要。センターとの関わりはどうなるのか。

答 子育て中の親同士のネットワーク作りや協働による事業実施などの、連携・協力した事業展開ができるものと考えています。

運営主体について

問 施設の運営主体は、直営や委託が考えられるがどうするのか。

答 市が行うことを基本とし、今後、運営に関する検討委員会での協議していきます。

ボランティアとの関係について

問 ボランティアの役割と、施設運営との関わりはどうなるか。

答 施設の運営にあたり主体的に、多世代をつなぐ役割を担っていただきたいと考えています。企画や運営等は運営に関する検討委員会の中で協議していきます。

その他、子育て支援拠点で2項目と他の2項目を質問しました。



西横野子育て支援センター